

法医学

【Forensic Medicine】

担当責任者 教授（法医学） 佐藤 寛晃

ねらい

すべての医行為における「医と法」との無数の接点における課題の本質を理解する。具体的には生体および死体を問わず、さらには物体（体液斑、組織片など）の検査、診断に当たって法医学的思考方法を修得する。法医解剖に積極的に参加する。

医事法制では、医師法および医療法を始めとし医療行為に係わる法規の立法精神を学ぶ。さらに医師と患者間の人間関係の倫理的問題点にも目を向ける。医療事故の発生について、その基本的原因と法的側面を理解する。

学修目標

1. 医学上の生と死および死因論について説明できる。(Ⅱ-3, Ⅱ-5)
2. 死体現象を列記し、その発生機転と死後経過時間を説明できる。(Ⅱ-3, Ⅱ-5)
3. 診療時の損傷検査における法医学的診断事項と診断方法を述べることができる。(Ⅱ-6, Ⅳ-4)
4. 法医学上の窒息の定義および窒息の手段別分類形態における生体の反応を説明できる。(Ⅱ-5)
5. 異常環境による障害を列挙し、その機序を説明できる。(Ⅱ-5)
6. 内因死・感染症関連死の法医学的問題点を列記できる。(Ⅱ-3, Ⅱ-5) (※)
7. 嬰兒殺・小児虐待の法医学的診断事項を説明できる。(Ⅱ-3, Ⅱ-5)
8. 中毒患者に対する法医学的留意点を列記できる。(Ⅱ-3, Ⅱ-5)
9. 血液型に係わる法医学上の問題点を列記できる。(Ⅱ-2, Ⅱ-6)
10. 診療行為が違法とはならない理由を説明できる。(Ⅰ-2)
11. 医師の義務および診療契約について説明できる。(Ⅰ-2)
12. 医療文書を適切に作成できる。(Ⅳ-6)
13. 医療事故に潜む問題点を列記できる。(Ⅳ-7)

事前事後学習の方法

講義について

1. 予習:教育要綱に記載されている授業項目について、参考書などで事前に予習しておくこと。
2. 復習:配布された講義プリントと参考書を熟読して講義内容を復習すること。

実習について

1. 予習:実習書をよく読むこと。
2. 復習:実習レポートを作成すること。

成績評価方法・基準

1. 復習テスト(約7割)、実習レポート(約1割5分)、検案書作成(約1割5分)とし、理解度が6割に達していない場合には、口頭試問を追加実施して、総合的に判断する。
2. 100点満点換算で、A、B、C、D、Fの5段階評価とする。

授業項目(内容)

1. 検案書作成、実習レポートの提出期限:6月22日(火)17:00

○教科書

特に指定しない。

○実習書

「2021年度 法医学実習書」(当教室製)

3年次

○ 参 考 書

田中宣幸・他 著、学生のための法医学、改訂6版、2006年、南山堂
 永野耐造・若杉長英 編、現代の法医学、3版増補、1998年、金原出版

(1)講義 ※復習テストを除く全ての授業項目が感染症対策に該当する。

講義:2201, 2208講義室

年 月 日	曜 日	時 限	授 業 項 目 (内 容)	コアカリ項目			担 当 者
				大項目	中項目	小項目	
R3.4.1	木	1・2	総論、生と死、死因論	E	9	1	佐藤 寛晃
4.5	月	〃	異状死体、死体検案、生活反応	B	2	1	〃
4.6	火	〃	死体現象①	E	9	1	〃
4.7	水	〃	〃 ②	〃	〃	〃	〃
4.12	月	〃	損傷総論、鋭器損傷①	〃	〃	〃	〃
4.13	火	〃	鋭器損傷②、鈍器損傷	〃	〃	〃	〃
4.14	水	〃	銃器損傷、交通事故損傷	〃	〃	〃	〃
4.19	月	〃	頭部損傷	〃	〃	〃	〃
4.20	火	〃	頭部以外の損傷	〃	〃	〃	〃
4.21	水	〃	周産期の障害、小児虐待	〃	〃	〃	〃
4.23	金	〃	中毒総論	E	5	3	田中 敏子
4.26	月	〃	中毒各論①	〃	〃	〃	〃
4.27	火	〃	〃 ②	〃	〃	〃	〃
5.10	月	〃	〃 ③	〃	〃	〃	〃
5.12	水	〃	〃 ④	〃	〃	〃	〃
5.19	〃	〃	血液型①	F	2	3	神田 芳郎(学外)
5.21	金	〃	血液型②	〃	〃	〃	笠井 謙多郎
5.24	月	〃	物体検査	B	2	1	〃
5.26	水	〃	個人識別	〃	〃	〃	〃
5.27	木	〃	窒息総論、窒息各論①	E	9	1	佐藤 寛晃
5.31	月	〃	窒息各論②	〃	〃	〃	〃
6.3	木	〃	〃 ③	〃	〃	〃	〃
6.4	金	〃	常環境下の障害①	E	5	3	〃
6.7	月	〃	〃 ②	〃	〃	〃	〃
6.11	金	〃	内因性急死、感染症関連死 (※)	E	9	1	木村 聡(学外)
6.14	月	〃	青壮年突然死、過労死と労働災害死	〃	〃	〃	佐藤 寛晃
6.16	水	〃	死亡診断書・死体検案書の書き方	〃	〃	〃	〃
6.17	木	〃	医師の義務、診療契約と医療事故	A/E	6/1	2/8	〃
6.21	月	〃	復習テスト				全教員

(2)実習

実習:2201, 2208講義室、2204, 2305実習室

年 月 日	曜 日	時 限	授 業 項 目 (内 容)	コアカリ項目			担 当 者
				大項目	中項目	小項目	
R3.6.14	月	3~8	赤血球型検査	F	2	13	全教員
6.15	火	〃	一酸化炭素中毒死とその死体所見、薬物検査	E	5	3	〃